

# 2018 年度 分野別計画進捗等報告書

体系番号  
02010202

## 1. 計画名称

茅野市子ども読書活動推進計画

## 2. 計画全体の進捗状況及び総合評価

進捗評価	おおむね順調	説明	ファーストブック・セカンドブックプレゼントの継続的実施、「朝の絵本の時間」「朝の読書の時間」の定着、様々な場所での「本の読み聞かせ」の実施、調べ学習の実施など様々な活動が取り組まれており成果が出ている。
今後の重点化施策番号	2	説明	茅野市教育大綱を基に、「たくましく やさしい 夢のある子ども」の育成をめざし、「ことばとこころを育てる読書活動」を推進するため、活動の場ごとの取り組みを支援する。

## 3. 各施策等における評価内容と改革改善

区分	施策名称	進捗評価	総合評価		改革改善の具体的内容
			主な取組内容や成果	課題	
1	子どもの発達段階別施策の推進	おおむね順調	胎児期から乳幼児期、学童期、中学生の青年前期まで、ファーストブック・セカンドブックプレゼント事業や、朝の絵本の時間や朝読書の時間の定着など、市内の読書ボランティアの協力等により読書活動が推進できている。	青年前期・中期にあたる年齢の子ども達は、読書活動から遠ざかる傾向があることから、読書活動を一つの楽しみとし、興味関心を広げることが大切。毎朝の読書を継続し、適書への出会いを大切にする。また、実践的な活動として調べ学習コンクールへの参加、読み聞かせボランティアへの参加。	読書の質を高めるため、司書教諭や学校図書館司書への研修会や学校図書館の運営支援が重要施策となっている。司書教諭・学校図書館司書等の研修の充実を図る。また、青年中期にあたる年齢の子ども達の読書教育を推進するため、学校図書館の利活用の更なる推進を図る。
2	活動の場ごとの施策の推進	おおむね順調	それぞれの場で子どもの特性に合わせた読書活動が行われて定着してきている。おはなし会は子どもだけでなく大人の関心も高く、協力的である。	保育所・小中学校・高校では、日常的に読み聞かせや朝の読書の時間が定着し、職員・教員の研修の成果が出ていて、活動の場ごとに読書教育の取り組みが深まっている。今後の更なる高みへの展開として、読書教育の質の向上として授業への展開の推進や調べ学習・家庭読書の更なる普及を図る。	学校図書館長(校長)の任命、学校図書館司書の全校配置等により、学校図書館の機能を十分活用できるようになった。更なる高みにもっていくため、司書教諭や学校図書館司書及び学校教職員の資質向上を図る研修や相談体制の充実を図る。
3					
4					
5					

※5つ以上の場合は裏面へ

## 4. 関連市民団体等の主な意見及び対応のポイント

		主な意見	市の考えや対応など
関連市民団体等名称	第3次茅野市子ども読書活動推進会議	活動の場ごとの施策の推進について、毎朝の読み聞かせや読書の時間の定着。読書教育の質の向上を目指すことから、教育現場への支援を厚くしてほしい。	学校図書館長の任命、司書教諭や学校図書館司書等への研修の充実を図り、更なる高みへの展開を図る為、人材の資質の向上を引き続き推進していく。
開催回数	1		
参加延べ人数	34		
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			
関連市民団体等名称			
開催回数			
参加延べ人数			

## 5. 添付資料

別紙「施策評価シート」